

地理空間学会 優秀ポスター賞受賞者

[2012 年度 (第1回)] 3名

駒木伸比古 (愛知大)

受賞対象: 愛知県におけるドラッグストアの立地展開—超高齢社会における地域医療拠点としての役割に着目して—

中川恵理子 (東京大・院)

受賞対象: 生鮮野菜産地の集中度と卸売市場間価格差の空間パターン分析

渡邊瑛季 (筑波大・院)

受賞対象: 日本におけるスピードスケートの地域的特徴

[2013 年度 (第2回)] 3名

山中博希 (筑波大・院)

受賞対象: 神戸市・兵庫運河における機能の変化と地域住民の意識からみた地域活性化

落合李愉 (筑波大・院)

受賞対象: 群馬県大泉町におけるブラジル人の就労形態からみた生活様式の変容

横山貴史 (神奈川大)

受賞対象: 東日本大震災と漁村の復旧・復興—牡鹿半島東浜地区の二年から—

[2014 年度 (第3回)] 2名と1グループ

阿部依子 (筑波大・院)

受賞対象: 岡山県真鍋島における小中学生をとりまく教育環境の変遷と現状

渡辺亮佑 (筑波大・院)

受賞対象: 徳島県海部郡美波町における漁村留学制度を通じた地域構造の変容

吉次 翼 (慶應大) ・ 矢ヶ崎太洋 (筑波大・院) ・ 大江守之 (慶應大) ・ 一ノ瀬友博 (慶應大)

受賞対象：東日本大震災を契機とした住宅再建・集団移転事業の現状と課題—宮城県沿岸 15 自治体を対象として—

[2015 年度 (第4回)] 3名

竹下和希 (筑波大・院)

受賞対象：長野県出身大卒者のライフコースとその規定要因

名倉一希 (筑波大・院)

受賞対象：群馬県におけるスキー場経営体の変化—スキー観光衰退期に着目して—

小林 愛 (筑波大・院)

受賞対象：伝統的祭りの変容と地域とのかかわり—新潟県小千谷市片貝地区の「片貝まつり」を事例に—

[2016 年度 (第5回)] 3名

小泉茜彩子 (筑波大・院)

受賞対象：国際合弁企業における企業空間の変容—サハリン 2 プロジェクトの運営企業を事例に—

渡辺隼矢 (筑波大・院)

受賞対象：位置情報付き Twitter 投稿データを利用した観光行動の可視化—金沢市を事例に—

武智玖海人 (筑波大・院)

受賞対象：栃木県日光地域における訪日外国人観光による地域性の創発過程

[2017 年度 (第6回)] 3名と1グループ

岩井優祈 (筑波大・院)

受賞対象：ネットワーク解析を用いた津波避難圏域の地域差に関する研究

有村友秀 (筑波大・院)

受賞対象：鹿児島県十島村における海上航路変遷の要因と地域変化

川添 航（筑波大・院）

受賞対象：外国人定住化時代におけるイスラーム系宗教施設の役割とその拡大—東京豊島区「マスジド大塚」を事例として—

篠原弘樹*（筑波大・院）・菅原考史（筑波大・院）

受賞対象：日本人ロングステイヤーの集住要因と適応戦略—タイ・チェンマイ県およびマレーシア・ペナン州を事例として—

[2018 年度（第7回）] 3名

薄井 晴（筑波大・院）

受賞対象：1990年代以降の京都市中心部における大型小売店の分布変化とその影響

河合昭宣（筑波大・院）

受賞対象：青果物流通の空間的パターンに関する分析—京阪神都市圏の中小小売店を対象として—

海老沢裕徳（筑波大・院）

受賞対象：公共交通不便地域における自治体関与交通の現状の分析とその将来性について—茨城県常陸太田市・常陸大宮市・城里町を事例として—

[2019 年度（第8回）] 3名

押見隆弘（筑波大・院）

受賞対象：地方都市内部における将来の人口空間構造と今後の課題—北信越の中小都市を例に—

小林飛文（筑波大・院）

受賞対象：ネットワーク分析を用いた生活関連施設が周辺人口に与える影響の分析—長野県東信地方を対象として—

平根由也（筑波大・院）

受賞対象：移動可能距離からみた高齢者の生活環境—佐賀県佐賀市を事例に—

[2020 年度（第9回）] 2名

岩井優祈（筑波大・院）

受賞対象：GISを援用した人文主義地理学的な「場所」を対象とした時空間分析の可能性

宇野広樹（筑波大・院）

受賞対象：出店戦略からみるビジネスホテルチェーンの全国展開

[2021 年度 (第10回)] 2名

大沼勇斗 (筑波大・院)

受賞対象: 京浜地域における国際人口移動とエスニック・セグリゲーション

河原昂平 (筑波大・院)

受賞対象: 空間データを用いた福岡都市圏における都市構造変容の分析

(2021年現在)

[受賞者総数]

27名 2グループ

注) 所属は受賞当時.